

サイコロトークング（関係をつける・自他理解）

1 目的 自分と同じ悩みや体験を持っている同僚のことを知り，気軽に話ができる自分やなかなか自分を出せない自分に気づく。（自他理解・自己開示）

2 準備 大型のサイコロ 題目の書いてあるカードが入った封筒（6種類）
クレプトランプ（株式会社 アイアップ）

3 展開

場面（時間）	リーダーの指示	留意点
インストラクション （10分）	<ul style="list-style-type: none"> ・今日は同僚性を高めるためのエクササイズを行います。こんな自分がいたんだ，相手も自分と同じ所があるな，など自分や相手のことを出来るだけたくさん知りましょう。 ・4～5人のグループを作ります。 ・グループで1番最初にサイコロを振る人を決めます。（時計回りの順番に回します）例えば1の目が出たら，1の封筒からカードを1枚引きます。そのカードには話の題目が書かれています。その題目に沿って1番の人から順（時計回り）に話をしていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームのねらいを明確に説明する。 ・クレプトランプを使ってグルーピングをする。（以後ペンネームを使うことを伝える） ・話づらい事があればパスをして同じ封筒から他のカードを引いてもよいこと，聴くまわりの人は頷いて真剣に聴くこと，話している途中に口を挟んだり質問することは出来ないことなどを押さえる。

	<ul style="list-style-type: none"> ・実際にやってみせる。(モデリング) ・何か筆問ありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ここで話したことは守秘義務が生ずるので口外できないことなどを伝える。
エクササイズ (20分)	<ul style="list-style-type: none"> ・では始めます。1番の人手を挙げて下さい。それでは始めます。時間は20分間です。 	<ul style="list-style-type: none"> ・うまくできているか、ルールは守れているか見回って確認する。 ・ルールが守れていない場合は介入する。
シェアリング (10分)	<ul style="list-style-type: none"> ・はい。そこまで。今のエクササイズを通して感じたこと、気づいてたことをグループ内で一番の人から話して下さい。他の人は頷いたりしてじっくり聴いて下さいね。それでは始めて下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他人の話をじっくり聴く事を大事にする。
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ・いかがでしたか。他の人の話から自分と同じ所や違うところを発見できた方が多かったと思います。また、全く知らない人と話をして少しずつ親近感を持たれた方もいるでしょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方の表情を見ながら和やかに語る。

4 資料

研究2でおこなった教師同僚性尺度の因子分析より命名した因子「コミュニケーション」「授業」「自己開示性」「積極的発言・独自性」を参考にして題目を作成した。

サイコロ1の目…コミュニケーション

(題目) ○朝、職員室に入った時、いつもしているあいさつ。(実際にやってみる)

○同僚の先生に優しくしてあげた経験。

○同僚が子ども達の指導で悩んでいます。まずどんな声かけをする？

サイコロ 2 の目…授業

- 授業を見るときに一番大事にしていること。
- 今までに印象に残った授業。
- 今、やってみたい授業。
- 授業をされていてうれしくなる時ってどんなとき？

サイコロ 3 の目…職員会・管理職

- 職員会が始まる時、あなたが考えることは何？
- 今までに出会った印象的な管理職について。
- 恥ずかしい思いをした職員会。
- 職員会で嫌だなあと思ったこと。

サイコロ 4 の目…悩み

- 生徒指導上で一番悩んだこと、または悩んでいること。
- 今一番悩んでいること。
- クラスや学年、学校の子どものことで悩んでいること。

サイコロ 5 の目…ストレス

- 今までに出会ったとんでもない保護者。
- 最近、頭にきたこと。
- なぜ忙しいの？学校って。
- ストレスを発散するためにしていることは何？
- 持ち帰る仕事の多さ。
- 最近の保護者について。

サイコロ 6 の目…自分らしさ・良さ

- 最近あったうれしい出来事。
- 今だから言える笑い話。

- 最近合ったハプニング。
- 自分の得意なポーズをしてみましょう。
- 私の好きなこと。
- 慰労会の席で起こったハプニング。
- 職場の中で「あなたらしさ」とは何ですか。
- あなたが勤務する学校の自慢。
- 好きな食べ物と嫌いな食べ物。
- 今、一番買いたい物。

絵地図を描こう（協力・自他理解）

- 1 目的 同僚と協力して絵地図を完成させる。（協力する・自他理解・自己開示）
- 2 準備 地図情報カード（24枚×グループ数） 絵地図（拡大版） 画用紙（4つ切り） マジック（4色ぐらい） クレヨン
- 3 展開

場面（時間）	リーダーの指示	留意点
インストラクション （5分）	<ul style="list-style-type: none"> ・同僚性を高めるためのエクササイズの2番目です。「絵地図を描こう」をやります。 さっきと同じグループ（4～5人のグループ）です。今から絵地図を描くための情報カードを配ります。配り係の人は取りに来て下さい。 ・配り係の人はグループのメンバーに4人グループは6枚ずつ、5人グループには5枚から6枚ずつ裏返しにして配ります。 ・先ほどやったエクササイズ「サイコロトーカーキング」の1番の人から手元にあるカードを読み上げていきます。その際、カードを他のメンバーの人に見せてはいけません。読み上げた情報を元に画用紙に絵地図を書き上げていきます。時計回りに一枚ずつカードを読んでいって下さい。時間は25分です。何か質問ありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームのねらいを明確に説明する。 ・予め配り係の人を決めておく。 ・情報カード配布する。 ・グループのメンバーに情報カードを見せてはいけないこと。あくまでも読み上げることを確認する。
エクササイズ	<ul style="list-style-type: none"> ・それでは始めて下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・うまくできているか、ル

(25分)		<p>ールは守れているか見回 って確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルールが守れていない場 合は介入する。
<p>シェアリング (10分)</p>	<p>・はい。そこまで。そこまで。とても皆 さん協力してやっていたね。正解の絵 地図をこれからお見せします。いかがで したか。今のエクササイズを通して感じた こと、気づいてたことをグループ内で一番 の人から話して下さい。他の人は頷いたり してじっくり聴いて下さいね。それでは始 めて下さい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他人の話をじっくり聴 く事を大事にする。 ・正解の絵地図（拡大した もの）を提示する。
<p>まとめ (5分)</p>	<p>・はい。そこまで。いかがでしたか。グ ループで協力して情報を元に絵地図を完成 できたでしょうか。〇〇さんのおかげでう まくいったということもありましたね。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方の表情を見ながら 和やかに語る。

4 資料

(資料提供：鈴木由美)

「はじめてのおつかい」 筒井頼子 作 林 明子 絵

こどものとも 傑作集 福音館書店 1996